



輸入発売元

株式会社 三共コーポレーション

本社 〒542-0081 大阪市中央区南船場4丁目6番6号
TEL(06) 6252-1712(代)・FAX(06) 6251-4693

本社物流センター 〒639-2127 奈良県北葛城郡新庄町新町流田258
TEL(07456) 2-1221 ・FAX(07456) 2-1777

三木営業所 〒673-0402 兵庫県三木市加佐234-1
TEL(07948) 3-1661(代)・FAX(07948) 3-1665

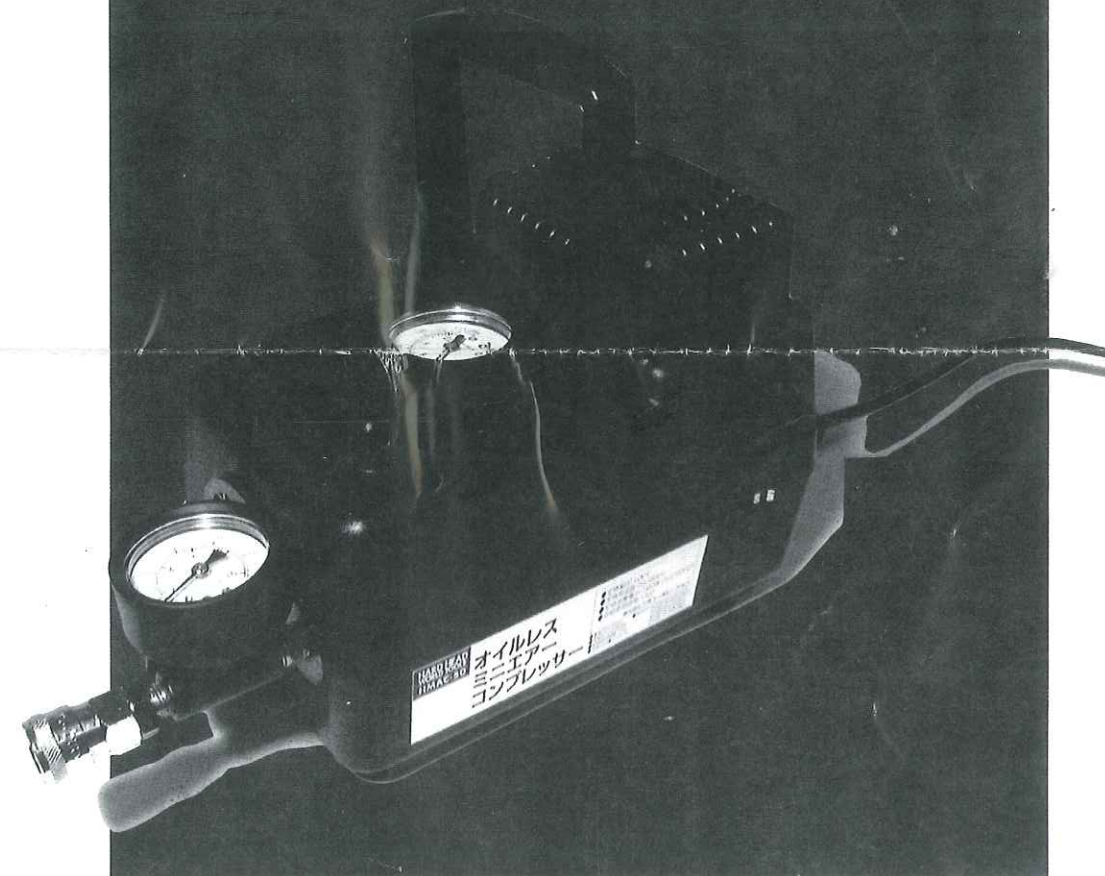
東京営業所 〒121-0824 東京都足立区西伊興4丁目10-24
TEL(03) 3857-0211(代)・FAX(03) 3857-0215

福岡営業所 〒813-0062 福岡市東区松島3丁目29-16
TEL(092) 622-4961(代)・FAX(092) 622-4965

オイルレス ミニエアーコンプレッサー HMAC-50 取扱説明書

この度はHARD HEAD オイルレスミニエアーコンプレッサー HMAC-50をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解のうえで、適切な取扱いと保守をして頂きますようお願い致します。
なお、本書は大切に保管して下さい。



仕様

- 定格電圧:100V
- 定格周波数:50/60Hz
- 定格消費電力:180W(50/60Hz)
- 最高圧力:1Mpa(約10kg/cm²)
- 定格圧力:0.8Mpa(約8kg/cm²)
※0.1Mpa = 約1kg/cm²
- 定格使用時間:15分

- 空気吐出量(リットル/分)
設定圧力0.2Mpa-30/31(50/60Hz)
- 0.3Mpa-28/28.5(50/60Hz)
- 0.4Mpa-25/25.5(50/60Hz)
- 0.5Mpa-22/22(50/60Hz)
- 0.6Mpa-20/20(50/60Hz)
- 0.7Mpa-18/18(50/60Hz)
- 0.8Mpa-16/16(50/60Hz)
- 本体重量:3.7kg
- 本体サイズ:幅360×奥行145×高さ200mm

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、使用説明に従って正しく使用して下さい。
- ここに示した注意事項は、「△警告」、「△注意」に区別してありますが、誤った取扱いをしたときに使用者が死亡または重傷を負う可能性がある内容を「△警告」、使用者が傷害を負う可能性がある内容及び物的損害のみの発生がある内容を「△注意」として記載しています。
尚、「△注意」とした事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、参照できるようにして下さい。

△警告

- (1) 本機を人の呼吸用やペット水槽送気用など人体や動物用に使用しないで下さい。
- (2) 感電に注意して下さい。
 - 濡れた手で電源プラグに触れないで下さい。感電の恐れがあります。
 - 電動工具を使用中、身体をアース（接地）されているものに接触させないようにして下さい。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠)
- (3) 作業場の周囲状況も考慮して下さい。
 - 電動工具は雨中で使用したり、湿った、または、濡れた場所で使用しないで下さい。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくして下さい。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないで下さい。爆発や火災のおそれがあります。
- (4) 保護メガネを使用して下さい。
 - 作業時は、保護メガネを使用して下さい。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用して下さい。
- (5) 加工するものをしっかりと固定して下さい。
 - 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用して下さい。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
- (6) 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いて下さい。
 - 使用しない時。
 - 刃物、砥石、ビット等の付属品を交換する場合。
 - その他危険が予想される場合。
- (7) 不意な始動は避けて下さい。
 - スイッチに指を掛けて運ばないで下さい。

△注意

- (1) 作業場はいつもきれいに保って下さい。
 - ちらかった場所や作業台は事故の原因となります。
- (2) 子供を近づけないで下さい。
 - 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないで下さい。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないで下さい。
- (3) 使用しない場合はきちんと保管して下さい。
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない所、または鍵のかかる所に保管して下さい。
 - 電動工具を温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（メタルケースや夏の車内等）に保管しないで下さい。
- (4) 無理して使用しないで下さい。
 - 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業して下さい。
- (5) きちんとした服装で作業して下さい。
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込ま

- れる恐れがありますので着用しないで下さい。
 - 長い髪は帽子やヘアカバーなどで覆って下さい。
- (6) コードを乱暴に扱わないで下さい。
 - コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないで下さい。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないで下さい。
 - (7) 無理な姿勢で作業をしないで下さい。
 - 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにして下さい。
 - (8) 電動工具は注意深く手入れをして下さい。
 - コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼して下さい。
 - 継ぎ（延長）コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換して下さい。
 - 濡れた手で電動プラグに触れないで下さい。感電の恐れがあります。
 - (9) 屋外使用に合った継ぎ（延長）コードを使用して下さい。
 - 屋外で使用する場合、キャプタイヤコードまたはキャプタイヤケーブルの継ぎ（延長）コードを使用して下さい。
 - (10) 油断しないで十分注意して作業を行って下さい。
 - 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業して下さい。
 - (11) 損傷した部分がないか点検して下さい。
 - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認して下さい。
 - 可動部分の位置調整及び締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認して下さい。
 - スイッチで始動及び停止操作のできない電動工具は、使用しないで下さい。

エアーコンプレッサー 安全上のご注意

- 先に充電工具の共通の注意事項を申し述べましたが、エアーコンプレッサーをご使用の際は、さらに下記の事項についてご注意ください。

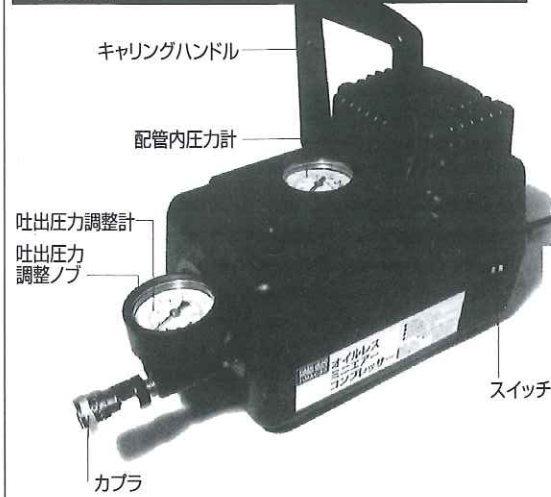
△警告

- (1) 本機の設置場所は、湿気・粉塵が少なく風通しの良い平坦な場所に設置して下さい。
また、爆発性・可燃性ガス（ポリエチレン、プロパンガスなど）や可燃物のない場所に設置して下さい。
- (2) 圧縮空気は人の身体や動物に向かって吹かないで下さい。特に顔や目などには絶対に近づけないで下さい。
- (3) 空気を吸い込む力も強力ですので、運転中は空気の吸込み口をふさがないで下さい。

△注意

- (1) エアーツールをご使用の際は、各エアーツールの取扱説明書をよくお読みになり、その指示に従って下さい。
- (2) 運転中や運転直後は非常に高温になっている場合がありますので、圧縮機本体、配管等に手を触れないで下さい。

各部の名称



作業開始時の操作手順（試運転）

- (1) カブラを図のように空気吐出口に取付けます。
- (2) 電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチをONにします。
- (3) 配管内圧力が最高0.8Mpa（約8kg/cm²）まで達すると圧力スイッチが作動し、モーターが自動的に停止します。
- (4) 吐出圧力調整ノブを⊕方向に回すと吐出圧力調整計が上昇し、⊖方向に回すと吐出圧力調整計が下降することを確認して下さい。
- (5) 圧力スイッチの再起動テストを行います。
カブラに市販のプラグ1/4"等を差し込んで配管内空気を出し、配管内圧力が約0.4Mpa（約4kg/cm²）以下になるとモーターが起動します。
以上が確認できましたら、配管内空気を完全に出して、スイッチをOFFして下さい。

△警告

- コンプレッサーを使用中、途中でスイッチを切った場合は必ず配管内圧力をゼロにしてから再起動して下さい。モーター破損の原因になります。

エアーコンプレッサーとエアーホースの接続

- (1) 圧力調整ノブを⊖方向に回し、吐出圧力調整計をゼロにセットします。
- (2) 使用されるホースに市販のプラグ1/4"を取付け、空気吐出口のカブラに接続します。
- (3) 圧力調整ノブを⊕方向に回し、作業に適正な圧力にセットします。これで準備完了です。
※ご使用になるエアー工具の指定圧力を確認して下さい。

△警告

- 運転中は空気圧縮熱のため、シリンダーヘッド、シリンダー、空気吐出口などは高温になっていますので、ヤケドに注意して下さい。

作業終了時の操作手順

- (1) 電源スイッチをOFFの位置にします。
- (2) 圧力調整ノブを⊖方向に回し、吐出圧力調整計をゼロにセットします。

- (3) 接続していたエアーホースを取外します。

△警告

- エアーホースを取外す時、ホース内圧力の反動でホースが飛び跳ねることがあります。ホースをしっかりと保持してから取外して下さい。
※配管内の空気は必ず毎回使用終了後抜いて下さい。
そのまま放置すると配管内のサビの原因になります。

保守と点検

△警告

- 点検、手入れ等のお手入れの際は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行って下さい。

- (1) 各部取付けネジの点検について
 - 各部取付けネジがゆるんでいるところがないか定期的に点検して下さい。もし、ゆるんでいるところがあれば締め直して下さい。
- (2) 作業後の手入れについて
 - 本体は乾いた布や石けん水をつけた布などで拭き、汚れを落して下さい。ガソリン、シンナー、石油などでの清掃や水洗いは絶対にしないで下さい。
- (3) 本体や付属品の保管について
 - 本体や付属品は、高温にならない乾燥した場所に保管して下さい。また、小さいお子様の手の届くところや落下の恐れのあるところには保管しないで下さい。